令和４年度 全国学力・学習状況調査

集計支援ツール

利用マニュアル

目 次

Ⅰ 機能概要

１．作成できる帳票一覧…… 1
２．作成できる資料詳細…… 2

Ⅱ 利用手順

手順１ 事前準備

１．「R4_集計支援ツール」ファイルの展開 …… 7
２．入力用テンプレートの作成…… 9

手順２ 入力

学校の場合

１．入力例の確認…… 14
２．解答・回答状況の入力…… 15

教育委員会の場合

１．所管学校の解答・回答状況の配置…… 19
２．学校質問紙回答状況の入力…… 20

手順３ 実行

１．集計支援ツールの起動…… 22
２．集計支援ツールの実行…… 23

Ⅲ Ｑ＆Ａ集

Ｑ１～Ｑ５…… 27

留意点

◎今回配付する集計支援ツールでは，全国及び都道府県の集計結果は出力されませんので，ご注意ください。

動作環境

本集計支援ツールはExcel®ファイルにおいて，Microsoft®Visual Basic® for Application（VBA）（以下「マクロ」という。）を用いています。以下の環境にて動作確認を行っています。

・動作確認を行った環境

Microsoft® Windows® 8.1（64bit）が動作するコンピュータにおいて，
Microsoft® Office Excel® 2016（32bit）が使用できること。

Microsoft® Windows® 10（64bit）が動作するコンピュータにおいて，
Microsoft® Office Excel® 2016（32bit）・2019（64bit）・365（64bit）
が使用できること。

Microsoft® Windows® 11（64bit）が動作するコンピュータにおいて，
Microsoft® Office Excel® 2019（64bit）・365（64bit）
が使用できること。

・マクロのセキュリティ設定が以下であること

「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」または「すべてのマクロを有効にする（推奨しません。危険なコードが実行される可能性があります。）」であること。

※マクロのセキュリティの設定については，設定の変更の可否やその他方法等について，当該コンピューターの管理者等に問い合わせてください。

【ご確認ください】

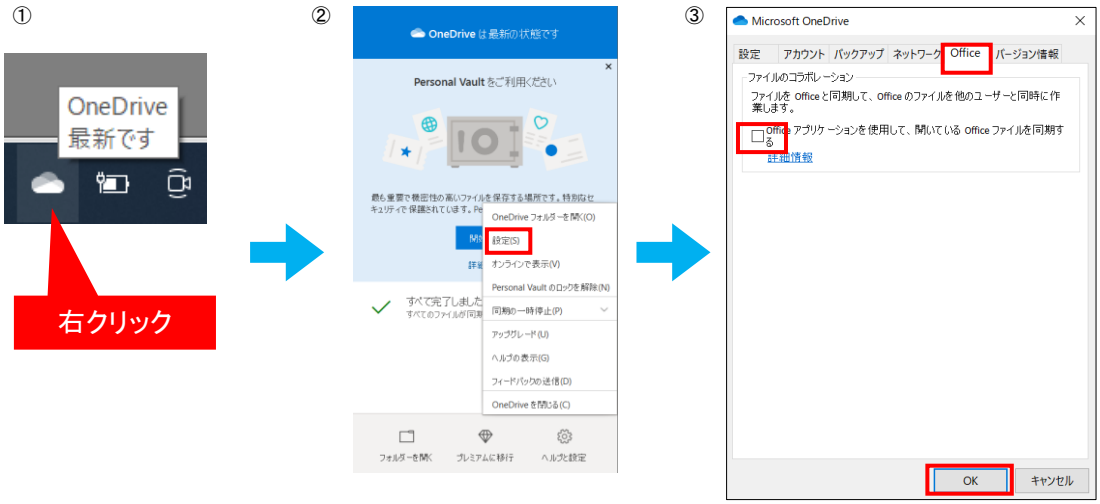
「デスクトップ」がOneDrive®と同期しているコンピュータの場合，本集計支援ツールが正常に動作しない場合があります。「パラメーターファイルが見つかりません」等のメッセージが出た場合は，次の方法をお試しください。

＜OneDrive®との同期を一時的に解除する方法＞

①画面右下にあるOneDrive®のアイコンを**右クリック**

②表示された小窓の中の**「設定」**をクリック

③次の表示された小窓の中の「Office」タブの中にある「Officeアプリケーションを使用して，開いているOffice ファイルを同期する」の**チェックマークを外す**



＜環境設定のお願い＞

出力された帳票はすべて Excel ファイルです。Excel の画面上の見え方は，お使いのＰＣの解像度等の環境に依存しますので，次のような設定になっているかどうかご確認ください。

PC＋増設モニターの場合は特にご注意！

増設モニターを接続して、PCとモニターの2つの画面で閲覧している場合（拡張表示の場合）は、上記❹と❺の設定を、「第一画面」「第二画面」の両方に対して行っていただく必要があります。一方だけ設定すると、「1920×1080 & 100%」になっている方は正しく表示されますが、その設定になっていない方では表示がズレます。

※Microsoft，Windows，Excel及びVisual Basicは，Microsoft Corporationの米国またはその他の国における登録商標又は商標です。

Ⅰ　機能概要

１．作成できる帳票一覧

本集計支援ツールを利用することにより，学校および教育委員会において，それぞれ，以下の資料を集計・作成することができます。

〔学校〕

種別	作成帳票	作成されるファイル
小学校	学校用帳票	01調査結果概況_小学校.xlsx 02問題別調査結果_小学校.xlsx 03問題別（解答類型）調査結果_小学校.xlsx 04回答結果集計（児童質問紙＜表＞）_小学校.xlsx 05回答結果集計（児童質問紙＜グラフ＞）_小学校.xlsx
	個人票	個人票_国語_小学校.xlsx 個人票_算数_小学校.xlsx 個人票_理科_小学校.xlsx
中学校	学校用帳票	01調査結果概況_中学校.xlsx 02問題別調査結果_中学校.xlsx 03問題別（解答類型）調査結果_中学校.xlsx 04回答結果集計（生徒質問紙＜表＞）_中学校.xlsx 05回答結果集計（生徒質問紙＜グラフ＞）_中学校.xlsx
	個人票	個人票_国語_中学校.xlsx 個人票_数学_中学校.xlsx 個人票_理科_中学校.xlsx

〔教育委員会〕

種別	学校種	作成されるファイル
教育 委員会	小学校	01調査結果概況_小学校.xlsx 02問題別調査結果_小学校.xlsx 03問題別（解答類型）調査結果_小学校.xlsx 04回答結果集計（児童質問紙＜表＞）_小学校.xlsx 05回答結果集計（児童質問紙＜グラフ＞）_小学校.xlsx 06回答結果集計（学校質問紙＜表＞）_小学校.xlsx 07回答結果集計（学校質問紙＜グラフ＞）_小学校.xlsx
	中学校	01調査結果概況_中学校.xlsx 02問題別調査結果_中学校.xlsx 03問題別（解答類型）調査結果_中学校.xlsx 04回答結果集計（生徒質問紙＜表＞）_中学校.xlsx 05回答結果集計（生徒質問紙＜グラフ＞）_中学校.xlsx 06回答結果集計（学校質問紙＜表＞）_中学校.xlsx 07回答結果集計（学校質問紙＜グラフ＞）_中学校.xlsx

２．作成できる資料詳細

それぞれの資料の詳細は，以下となります。

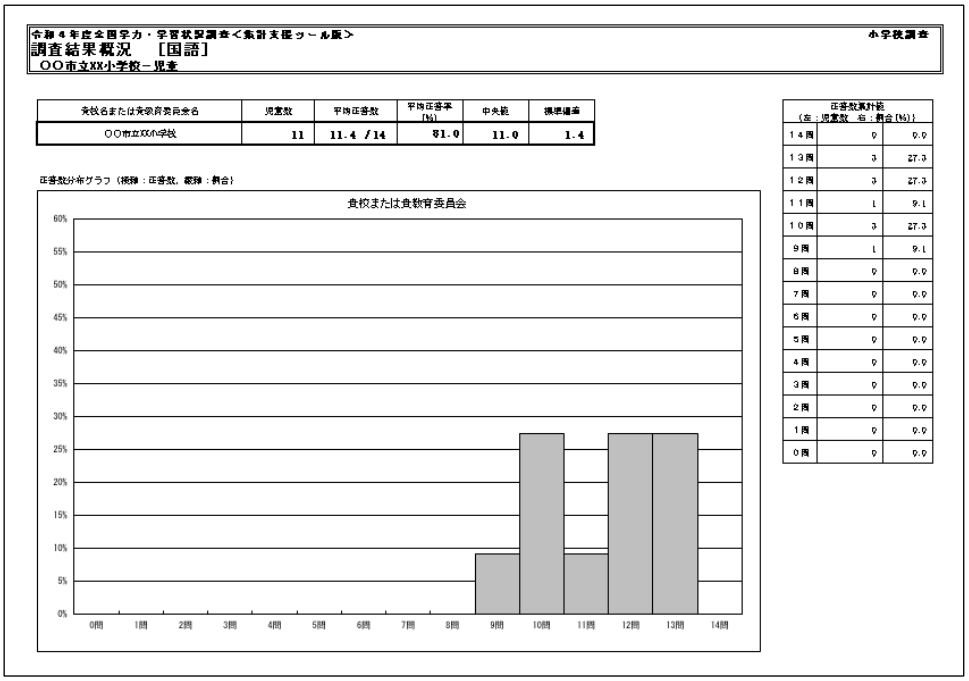
※ 学 は学校提供資料， 教 は教育委員会提供資料を表します。

※ 画面イメージは「小学校」ですが，中学校もレイアウトは同一です。

（１）帳票類

「01調査結果概況_小（中）学校.xlsx」 学 教

教科に関する調査において，正答数別の児童（生徒）の割合を表したグラフ



令和４年度全国学力・学習状況調査＜集計支援ツール版＞ 小学校調査

調査結果概況 ［国語］

〇〇市立XX小学校－児童

学校名または学校教育委員会名	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
〇〇市立XX小学校	11	11.4 /14	81.0	11.0	1.4

正答数分布グラフ（横軸：正答数，縦軸：割合）

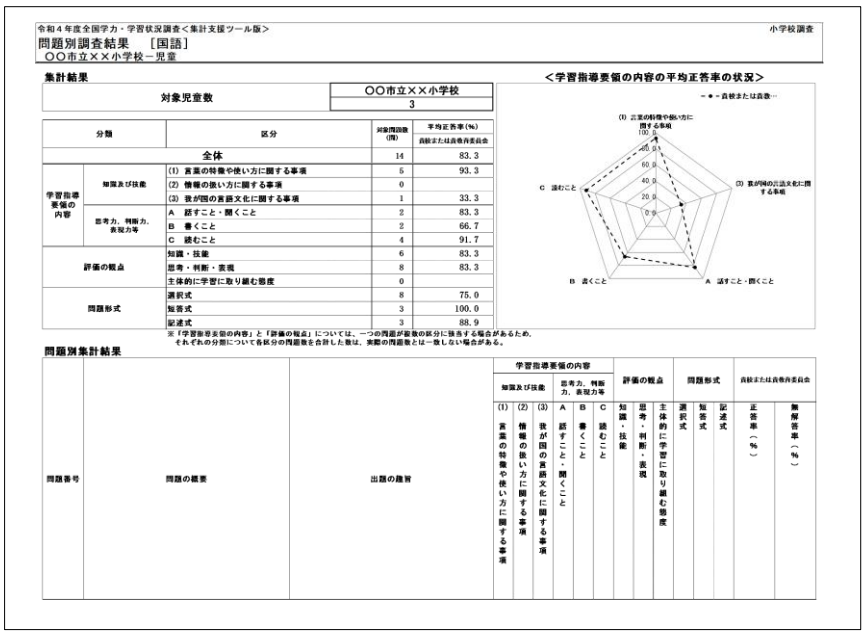
正答数累計表 (左：児童数 右：割合(%))		
１４問	0	0.0
１３問	3	27.3
１２問	3	27.3
１１問	1	9.1
１０問	3	27.3
９問	1	9.1
８問	0	0.0
７問	0	0.0
６問	0	0.0
５問	0	0.0
４問	0	0.0
３問	0	0.0
２問	0	0.0
１問	0	0.0
０問	0	0.0

※「中央値」は，児童生徒を正答数の降順に並べたとき，母集団の中心に位置している児童生徒の正答数を表しています。ただし母集団が偶数の場合，本集計支援ツールでは，２人の正答数の平均値を表示しています。

「02問題別調査結果_小（中）学校.xlsx」

学　教

教科に関する調査において，問題ごとの学習指導要領の領域等，評価の観点，問題形式，正答率及び無解答率等を表した表及びチャート



令和４年度全国学力・学習状況調査＜集計支援ツール版＞　小学校調査

問題別調査結果　［国語］

〇〇市立××小学校－児童

集計結果

対象児童数	〇〇市立××小学校
	3

分類		区分	対象問題数（問）	平均正答率（%） 貴校または貴教育委員会
全体			14	83.3
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	5	93.3
		(2) 情報の扱い方に関する事項	0	
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	1	33.3
	思考力，判断力，表現力等	A　話すこと・聞くこと	2	83.3
		B　書くこと	2	66.7
		C　読むこと	4	91.7
評価の観点		知識・技能	6	83.3
		思考・判断・表現	8	83.3
		主体的に学習に取り組む態度	0	
問題形式		選択式	8	75.0
		短答式	3	100.0
		記述式	3	88.9

※「学習指導要領の内容」と「評価の観点」については，一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため，それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は，実際の問題数とは一致しない場合がある。

＜学習指導要領の内容の平均正答率の状況＞

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の内容 知識及び技能 (1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	(2) 情報の扱い方に関する事項	(3) 我が国の言語文化に関する事項	思考力，判断力，表現力等 A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	評価の観点 知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	問題形式 選択式	短答式	記述式	貴校または貴教育委員会 正答率（%）	無解答率（%）

「03問題別（解答類型）調査結果_小（中）学校.xlsx」

学　教

教科に関する調査において，児童（生徒）の解答状況を類型化し，問題ごとの解答類型別の児童（生徒）の割合を表した表

※解答類型の詳細については，解説資料（国立教育政策研究所のウェブページ（https://www.nier.go.jp/22chousa/22chousa.htm）に掲載）を参照してください。

令和４年度全国学力・学習状況調査＜集計支援ツール版＞　小学校調査

問題別（解答類型）調査結果　［国語］

〇〇市立××小学校－児童

貴校名または貴教育委員会名	児童数
〇〇市立××小学校	

※太字かつ下線付きの箇所の類型が，正答を表す。　児童数の割合（%）

問題番号	問題の概要	解答類型 1	2	3	4	5	6	7	8	９９	誤解答
1一	問題の概要が入ります。	0.0	**100.0**	0.0	0.0					0.0	0.0

1		1　と解答しているもの
2	◎	2　と解答しているもの
3		3　と解答しているもの
4		4　と解答しているもの
９９		上記以外の解答
0		無解答

問題番号	問題の概要	解答類型 1	2	3	4	5	6	7	8	９９	誤解答
1二		0.0	0.0	0.0	**100.0**					0.0	0.0

1		1　と解答しているもの
2		2　と解答しているもの
3		3　と解答しているもの
4	◎	4　と解答しているもの
９９		上記以外の解答
0		無解答

「04回答結果集計（児童（生徒）質問紙＜表＞）_小（中）学校.xlsx」 学 教

児童（生徒）質問紙調査において，質問ごとの選択肢別の児童（生徒）数と割合を表した表

令和４年度全国学力・学習状況調査＜集計支援ツール版＞　小学校調査

回答結果集計　［児童質問紙］

〇〇市立××小学校－児童

貴校名または貴教育委員会名	質問番号（１）～（６９）
	児童数
〇〇市立××小学校	40

質問番号（国１）（国２）	質問番号（算１）（算２）	質問番号（理１）（理２）
児童数	児童数	児童数
38	39	40

※［その他］とは，『選択肢以外の回答や複数回答（複数回答質問を除く）』されたものを言う。　1段目：児童数　2段目：児童数の割合(%)

質問番号	質問事項	選択肢 1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
（１）	質問事項が入ります。	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（２）	質問事項が入ります。	20	10	10	0	0	0	0	0	0	0	0
		50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（３）	質問事項が入ります。	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（４）	質問事項が入ります。	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（５）	質問事項が入ります。	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（６）	質問事項が入ります。	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（７）	質問事項が入ります。	0	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（８）	質問事項が入ります。	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（９）	質問事項が入ります。	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（１０）	質問事項が入ります。	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（１１）	質問事項が入ります。	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（１２）	質問事項が入ります。	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

「05回答結果集計（児童（生徒）質問紙＜グラフ＞）_小（中）学校.xlsx 学 教

児童（生徒）質問紙調査において，質問ごとの選択肢別の児童（生徒）数と割合を表したグラフ

令和４年度全国学力・学習状況調査＜集計支援ツール版＞　小学校調査

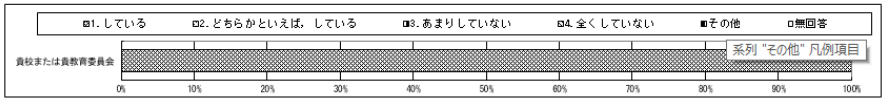
回答結果集計　［児童質問紙］

〇〇市立××小学校－児童

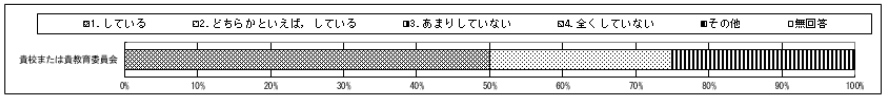
貴校名または貴教育委員会名	質問番号（１）～（６９）
	児童数
〇〇市立××小学校	40

質問番号（国１）（国２）	質問番号（算１）（算２）	質問番号（理１）（理２）
児童数	児童数	児童数
38	39	40

質問番号	質問事項										
（１）	質問事項が入ります。										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校または貴教育委員会	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

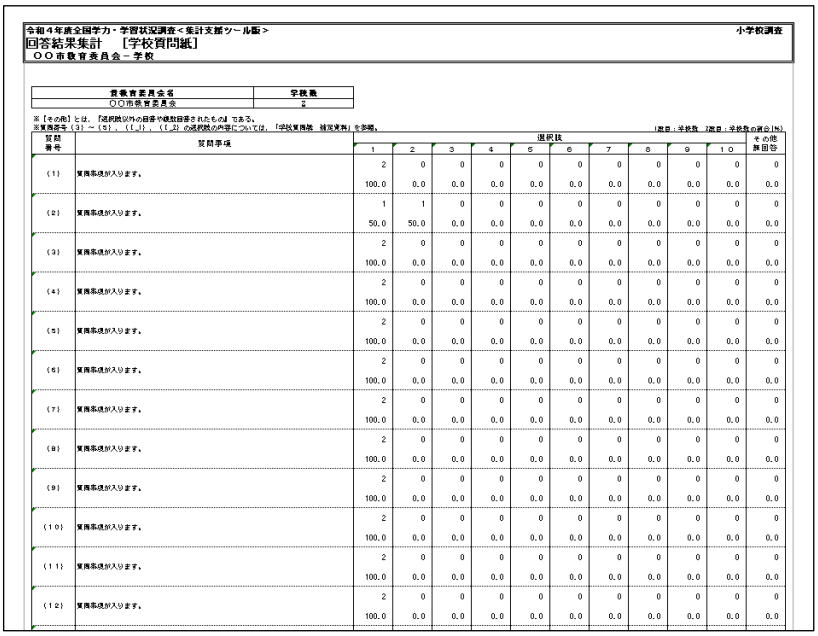


質問番号	質問事項										
（２）	質問事項が入ります。										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校または貴教育委員会	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0



「06回答結果集計（学校質問紙<表>）_小（中）学校.xlsx」 教

学校質問紙調査において，質問ごとの選択肢別の学校数と割合を表した表



令和４年度全国学力・学習状況調査<集計支援ツール版>　小学校調査
回答結果集計　［学校質問紙］
○○市教育委員会－学校

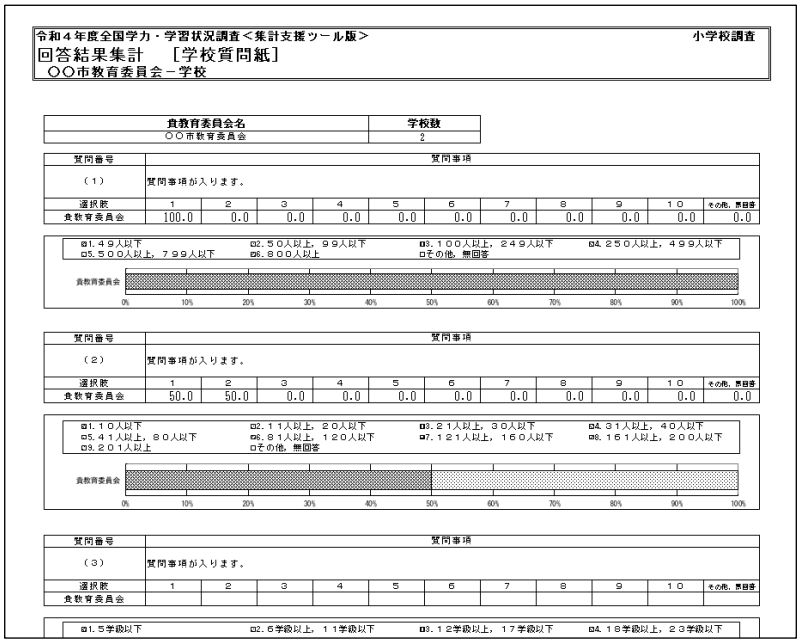
貴教育委員会名	学校数
○○市教育委員会	2

※【その他】とは，「選択肢以外の回答や複数回答されたもの」である。
※質問番号（３）～（５），（１０），（１２）の選択肢の内容については，「学校質問紙　補足資料」を参照。
（数値：学校数　（数値：学校数の割合(%)）

質問番号	質問事項	選択肢 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他無回答
（１）	質問事項が入ります。	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（２）	質問事項が入ります。	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（３）	質問事項が入ります。	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（４）	質問事項が入ります。	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（５）	質問事項が入ります。	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（６）	質問事項が入ります。	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（７）	質問事項が入ります。	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（８）	質問事項が入ります。	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（９）	質問事項が入ります。	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（１０）	質問事項が入ります。	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（１１）	質問事項が入ります。	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（１２）	質問事項が入ります。	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

「07回答結果集計（学校質問紙<グラフ>）_小（中）学校.xlsx」 教

学校質問紙調査において，質問ごとの選択肢別の学校の割合を表したグラフ



令和４年度全国学力・学習状況調査<集計支援ツール版>　小学校調査
回答結果集計　［学校質問紙］
○○市教育委員会－学校

貴教育委員会名	学校数
○○市教育委員会	2

質問番号	質問事項	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他，無回答
（１）	質問事項が入ります。											
貴教育委員会		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

質問番号	質問事項	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他，無回答
（２）	質問事項が入ります。											
貴教育委員会		50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

質問番号	質問事項	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他，無回答
（３）	質問事項が入ります。											
貴教育委員会												

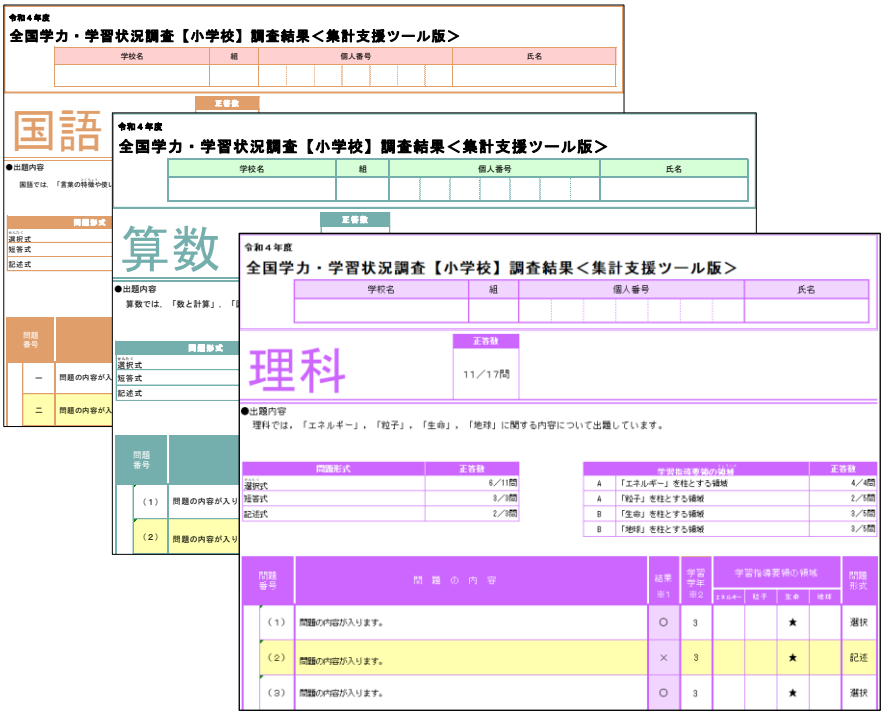
（２）個人票

【小学校】「個人票_国語_小学校.xlsx」「個人票_算数_小学校.xlsx」
「個人票_理科_小学校.xlsx」
【中学校】「個人票_国語_中学校.xlsx」「個人票_数学_中学校.xlsx」
「個人票_理科_中学校.xlsx」

学

各児童（生徒）に係る調査結果

※ファイルは「国語」「算数（数学）」「理科」に分かれており，
また，各児童（生徒）についてはシートで分かれています。



Ⅱ　利用手順

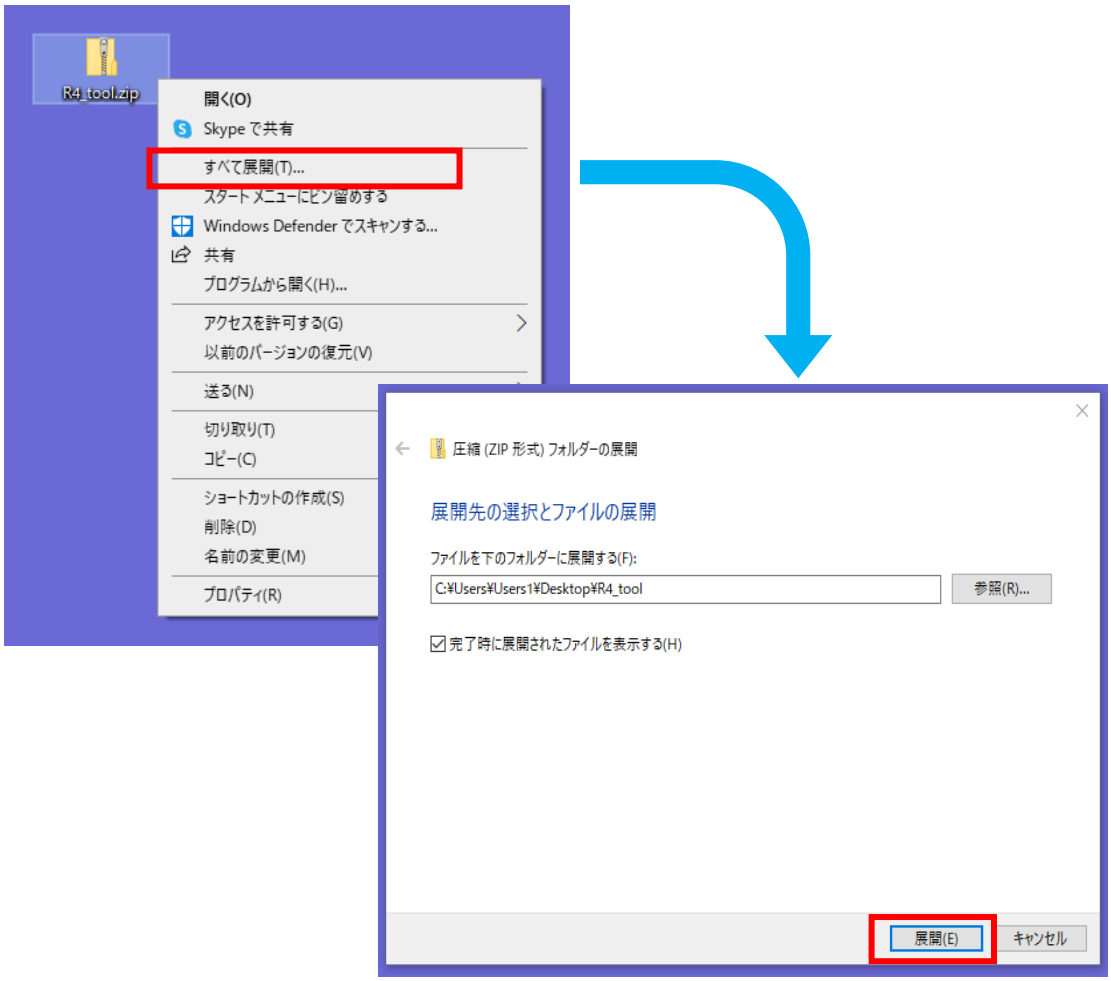
手順１　事前準備

１．「R4_集計支援ツール」ファイルの展開

（１）「R4_集計支援ツール」ファイルの展開

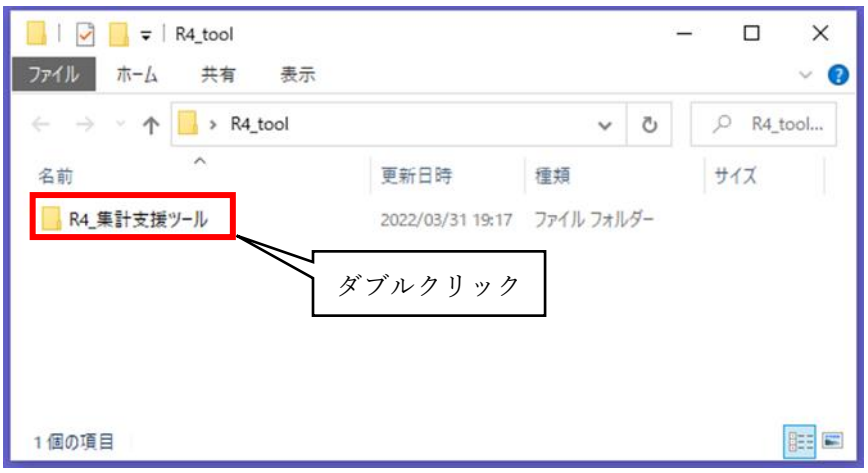
文部科学省から提供される集計支援ツールは，zip 形式で圧縮されています。
ファイル名：R4_tool.zip

zip ファイルを右クリックし，『すべて展開（T）』を左クリックします。
『すべて展開（T）』が表示されない場合は，ご利用の解凍ソフトで，zip ファイルを解凍してください。



（２）作成されたフォルダの確認

（１）で展開したフォルダ内には，以下のようなファイル及びフォルダが作成されます。正しく解凍できているか，確認してください。



※実際にはマニュアルも収録されています。

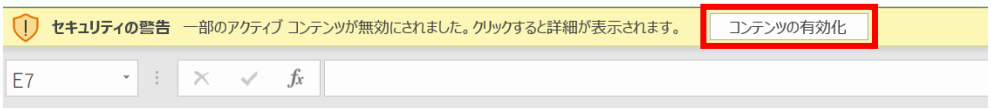
２．入力用テンプレートの作成

（１）「集計支援ツール」の起動

フォルダ内にある以下のファイルを開いてください。
「R4_集計支援ツール_小中教委統合版.xlsm」

※セキュリティ警告が出た場合
Microsoft® Office Excel®の起動時に，セキュリティ警告が出た場合は，画面上部に表示される『コンテンツの有効化』を選択してください。

【Microsoft® Office Excel® 2016・2019・365の場合】

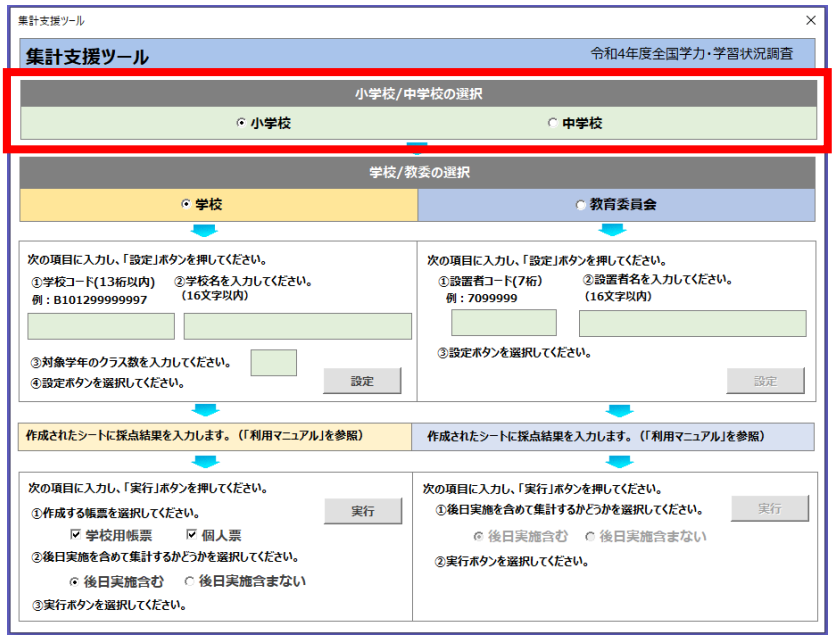


（２）入力用テンプレートの作成

集計支援ツールを起動すると，以下の画面が表示されます。
以下の項目を選択して，入力用テンプレートを作成します。

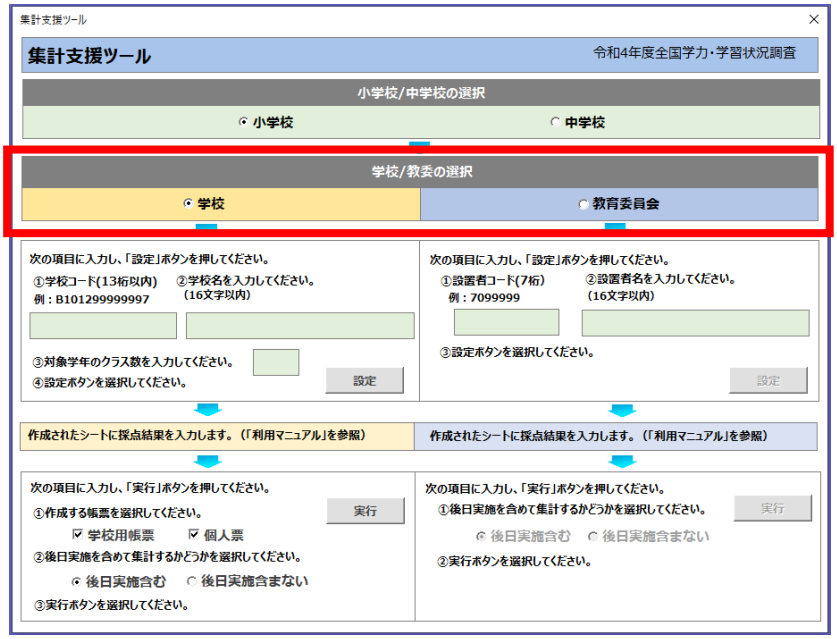
①小学校／中学校区分の選択

小学校／中学校のいずれかを選択してください。



②学校／教育委員会区分の選択

小学校，中学校において使用する場合は「学校」，教育委員会において使用する場合は「教育委員会」を選択します。



③学校／設置者コード等の入力

1）学校／設置者コードの入力

学校／設置者コードを入力してください。

本集計支援ツールにおいては，学校コード・設置者コードとも，帳票上に表示するためのものですので，入力する番号が実際のものと異なっていても帳票は出力できます。入力条件は次のとおりです。

＜学校を選択した場合＞　　13桁以内で入力してください。

＜教育委員会を選択した場合＞　「７」で始まる７桁で入力してください。

2）学校／設置者名の入力

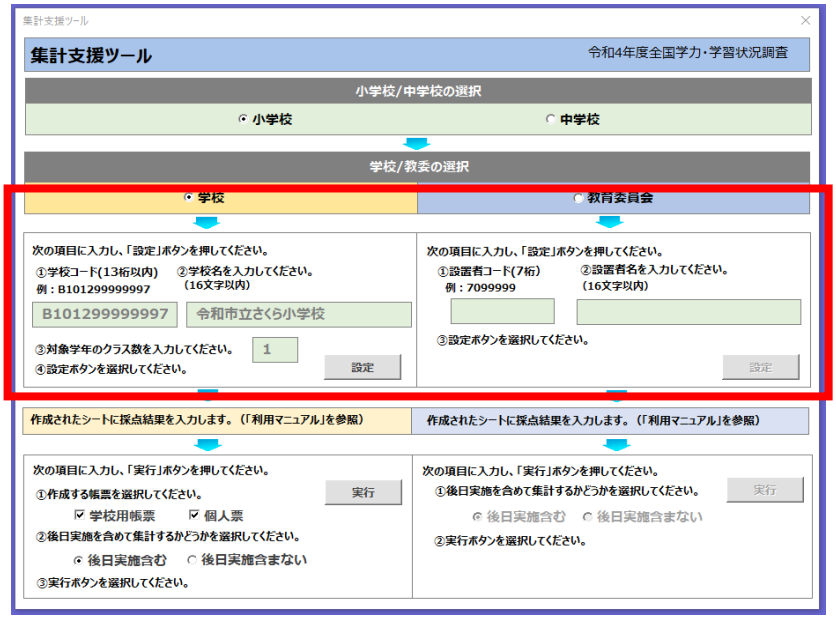
16文字以内で学校／設置者名を入力してください。

ここで入力した学校／設置者名が帳票上に表示されます。

3）対象学年のクラス数の入力（学校のみ）

対象学年のクラス数を半角数字で入力してください。

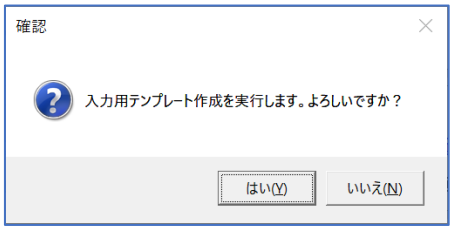
解答・回答状況を入力するためのテンプレートは，ここで入力したクラス数分，作成されます。



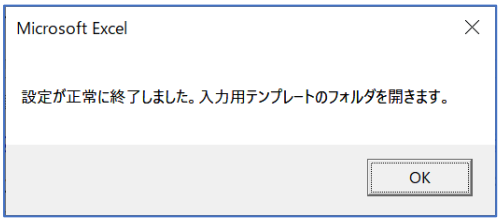
4）設定

すべての入力が完了したら，
『設定』ボタンを押してください。

右の画面が表示されたら，
『はい』ボタンを押してください。

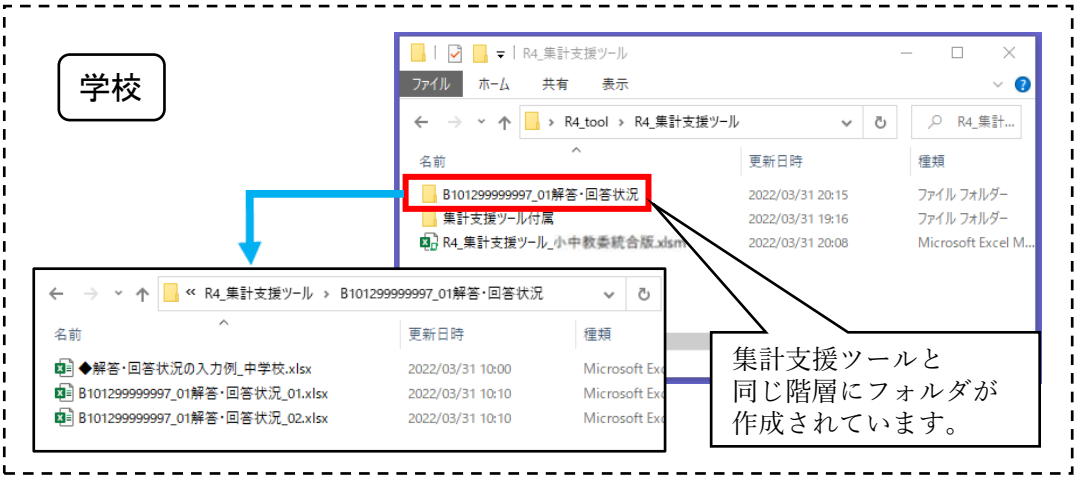


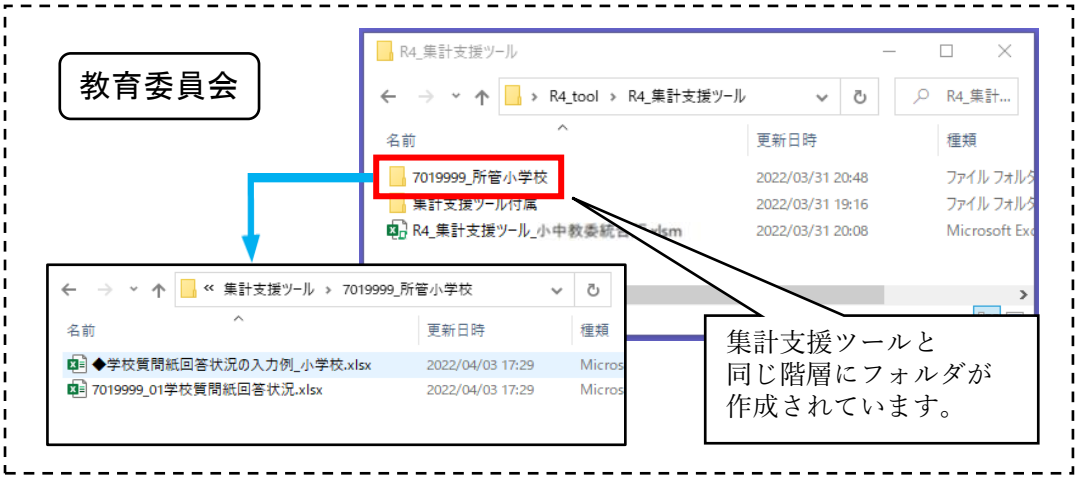
設定が正常に完了すると，下の画面が表示されます。



「セキュリティに影響を及ぼす可能性のある問題点が検知されました。」
という警告が表示された場合は，「はい」ボタンを押してください。

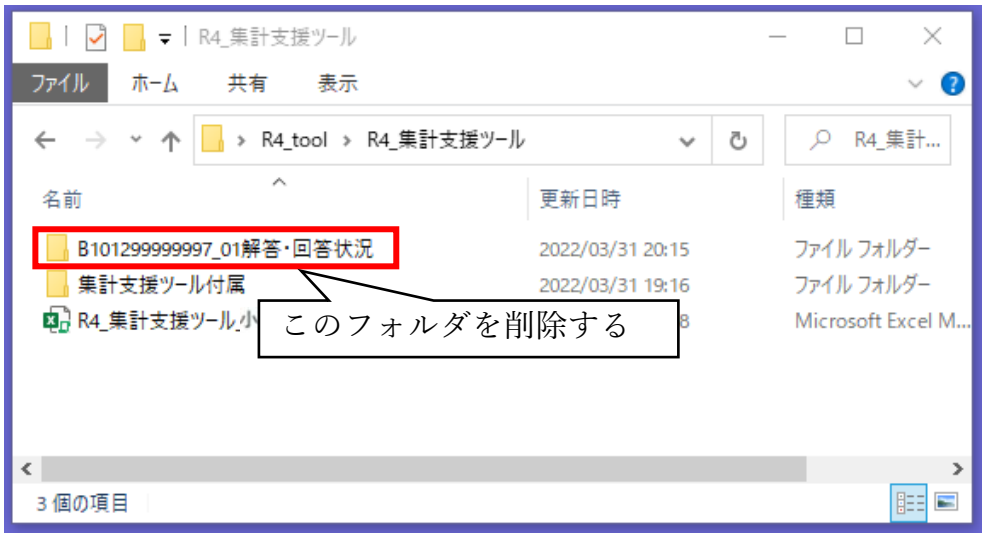
『ＯＫ』ボタンを押すと，入力用テンプレートが収録されたフォルダが表示されます。入力用テンプレートはクラス（学校）数分作成されています。





※作成した入力用テンプレートを変更したい場合

【手順１】事前準備の１～３で入力を誤り，間違ったテンプレートを作成した場合は，入力用テンプレートが入ったフォルダを削除し，再度１～４を実行してください。



※教育委員会の場合は、小学校は「7019999_所管小学校」、中学校は「7019999_所管中学校」フォルダを削除します。
（フォルダ名には当該の設置者番号が入ります。）

手順２　入力

学校の場合

➡教育委員会において資料を作成する場合は，19 ページをご参照ください。

１．入力例の確認

【手順１】事前準備で作成されたフォルダの中に，解答・回答状況の入力例があります。

この入力例を参考に，各学校において，解答・回答状況をクラスごとに入力してください。

※入力する際には，「R4_集計支援ツール_小中教委統合版.xlsm」をいったん閉じても問題ありません。上書き保存すれば，次回から学校コードと学校名の入力を省くことができます。

２．解答・回答状況の入力

入力は，クラス単位に以下の表に従って進めてください。

●教科（国語，算数（数学），理科）

令和４年度全国学力・学習状況調査＜集計支援ツール版＞

解答状況　［国語］

〇〇市立××小学校　第６学年　１組

※付記欄〔＊〕：４月２０日以降に実施した児童を表す。　〔未〕：当該調査を実施していない児童を表す。
※解答類型の詳細については，解説資料（国立教育政策研究所のウェブページ（https://www.nier.go.jp/22chousa/22chousa.htm）に掲載。

学年	組	個人番号	付記欄	正答数	１一		１二		１三		１四		２一（１）	
					正誤	解答類型	正誤	解答類型	正誤	解答類型	正誤	解答類型	正誤	解答類型
6	1	1045374		13	×	2	○	3	○	2	○	4	○	1
6	1	1045375		12	○	1	○	3	○	1	○	4	○	1
6	1	1045376		10	×	99	○	3	○	2	○	4	○	1
6	1	1045377		10	×	99	○	3	○	1	○	1	○	1
6	1	1045378		9	×	2	○	3	－	0	○	4	○	1
6	1	1045379		10	×	2	○	3	○	2	○	4	○	1
6	1	1045380		12	○	1	○	3	○	1	○	4	○	1
6	1	1045381		12	×	2	○	3	×	5	○	4	○	1
6	1	1045382		13	×	99	○	3	○	1	○	4	○	1

個人番号 （答案番号）	児童（生徒）を識別するコード 　学校の場合は，個人番号（答案番号）等 個人番号以外でも，個人を特定できる番号であれば構いません。（１，２…といった連番等） ただし，番号は７桁までで，重複しないようにしてください。 ※特殊な記号や文字は，使用できません。 　（詳細は，P31 Q&A集のA5を参照。） ※８桁以上の番号を入力した場合，正しく表示されません。 なお，この欄が空白になる前の行までが集計対象の行となります。（空白の行以降にデータがあっても集計対象となりません。） 空白の行を間に作らないようにしてください。 ※作成される個人票ファイルは，児童（生徒）ごとにシートで分かれますが，ここで入力した個人番号（答案番号）等がシート名となります。
付記欄	実施状況 　当日実施の場合は空欄 　後日実施の場合は「＊」（全角） 　未実施の場合は「未」

正答数	正答数（数値） 正誤欄の「○」の数をカウントする関数が入っています。 正誤欄の「○」を先に入力すると，自動的に正答数が計算されます。
正誤	該当問題に対する正誤 ※プルダウンで以下の３種のデータを選択するように規制してあります。これ以外のデータを入力すると正しく集計されませんのでご注意ください。 正答の場合は「○」 誤答の場合は「×」 無解答の場合は「－」
解答類型	該当問題に対する解答類型 解答類型の数字を入力してください。 ※解答類型の詳細については，解説資料（国立教育政策研究所のウェブページ（https://www.nier.go.jp/22chousa/22chousa.htm）に掲載。 冊子（**６月上旬頃までを目途に送付予定。**）を参照してください。 解答類型の欄は，空欄のままでも集計・作成は可能です。 （「問題別（解答類型）調査結果」ファイルを除く）
教科質問番号 （各２問）	回答した選択肢番号 選択肢以外の回答の場合，および単一回答質問で複数回答した場合は「99」，無回答の場合は「0」を入力してください。

※各教科とも，設定されている問題ごとの解答類型以外の数字を入力すると，集計値が正しく計算されない場合がありますので，ご注意ください。

●児童（生徒）質問紙

令和４年度全国学力・学習状況調査＜集計支援ツール版＞

回答状況　［児童質問紙］

〇〇市立××小学校　第６学年　１組

・以下のデータは，児童全ての調査結果である。
※付記欄〔＊〕：４月２０日以降５月２０日までに実施した児童を表す。　〔未〕：当該調査を実施していない児童を表す。
※回答選択肢番号〔９９〕：選択肢以外の回答，複数回答（複数回答質問を除く）されたものを表す。　〔０〕：無回答を表す。

学年	組	個人番号	付記欄	（１）	（２）	（３）	（４）	（５）	（６）	（７）	（８）	（９）	（１０）	（１１）
6	1	1000001		1	1	1	1	4	5	3	1	2	2	3
6	1	1000002		1	2	1	2	2	4	2	1	1	2	3
6	1	1000003		1	1	1	2	2	5	2	1	2	2	2
6	1	1000004		1	1	1	1	3	5	1	1	1	2	1
6	1	1000005	未											
6	1	1000006		1	1	1	3	3	4					
6	1	1000007		1										
6	1	1000008		1										
6	1	1000009		1										
6	1	1000010	＊	1										

複数選択質問の入力例

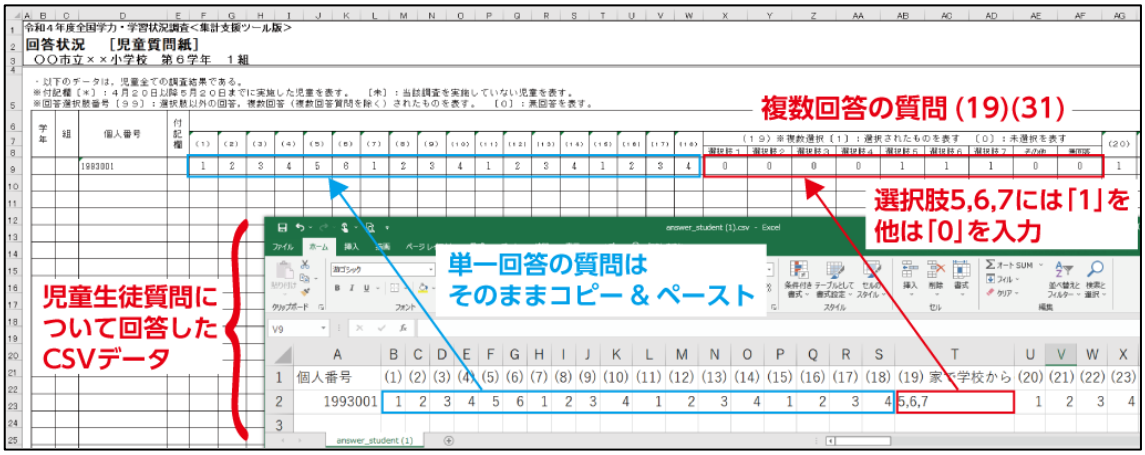
（１９）※複数選択〔１〕：選択されたものを表す　〔０〕：未選択を表す								
選択肢１	選択肢２	選択肢３	選択肢４	選択肢５	選択肢６	選択肢７	その他	無回答
0	0	1	0	0	1	0	0	0
0	1	1	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	1	0	0	0	0
0	0	0	0	1	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	1	0	0

個人番号 （答案番号）	児童（生徒）を識別するコード 　学校の場合は，個人番号等 個人番号（答案番号）以外でも，個人を特定できる番号であれば構いません。（１，２…といった連番等） ただし，番号は７桁までで，重複しないようにしてください。 ※特殊な記号や文字は，使用できません。 　（詳細は，P31 Q&A集のA5を参照。） ※８桁以上の番号を入力した場合，正しく表示されません。 なお，この欄が空白になる前の行までが集計対象の行となります。（空白の行以降にデータがあっても集計対象となりません。） 空白の行を間に作らないようにしてください。

付記欄	実施状況 当日実施の場合は空欄 後日実施の場合は「＊」（全角） 未実施の場合は「未」
回答選択肢番号	回答した選択肢番号 選択肢以外の回答の場合，および単一回答質問で複数回答した場合は「99」，無回答の場合は「0」を入力してください。 <u>複数回答質問については，それぞれの選択肢について，選択している場合は「1」，未選択の場合は「0」を入力してください。</u>

＊児童（生徒）質問紙をオンライン回答した学校の場合，オンラインの回答結果をダウンロードしたＣＳＶデータをコピー＆ペーストし，入力することができます。但し，複数選択質問（（１９），（３１））については，以下の複数選択の入力例にしたがって，「１」または「０」の値に変換して入力する必要があります。

＜例＞



※設定されている質問ごとの選択肢以外の数字を入力すると，集計値が正しく計算されない場合がありますので，ご注意ください。

入力を終えたら，内容を『上書き保存』し，ファイルを閉じてください。

→22ページへ

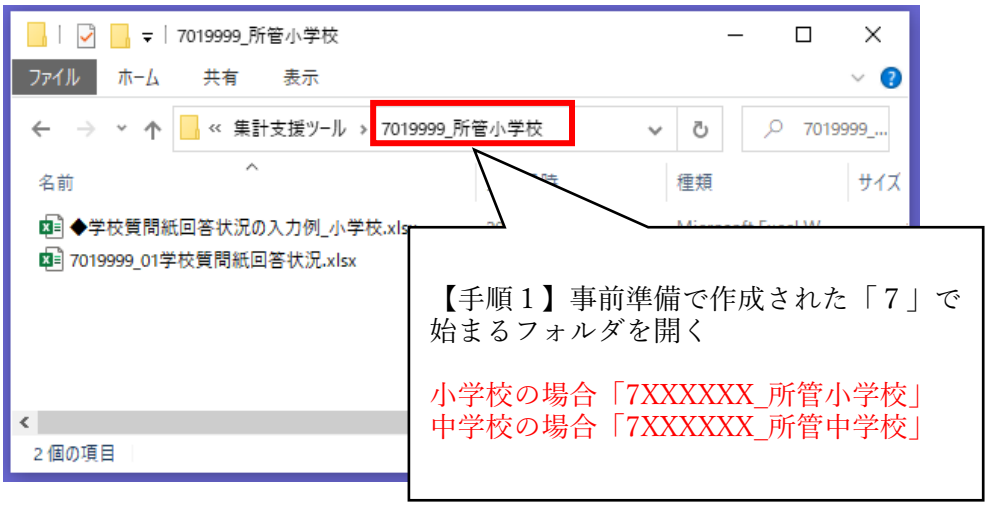
教育委員会の場合

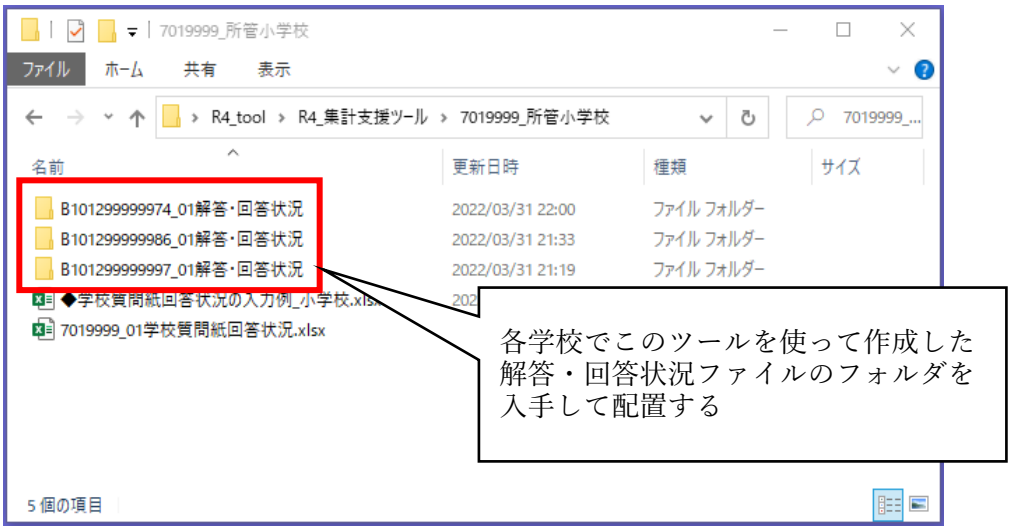
➡学校において資料を作成する場合は，14 ページをご参照ください。

１．所管学校の解答・回答状況の配置

【手順１】事前準備で作成されたフォルダの中に，所管学校の解答・回答状況を配置します。

各学校が集計支援ツールで作成した解答・回答状況のフォルダを，以下のように配置してください。





２．学校質問紙回答状況の入力

※学校質問紙回答状況の入力

学校質問紙回答状況を入力し，集計を行うと，

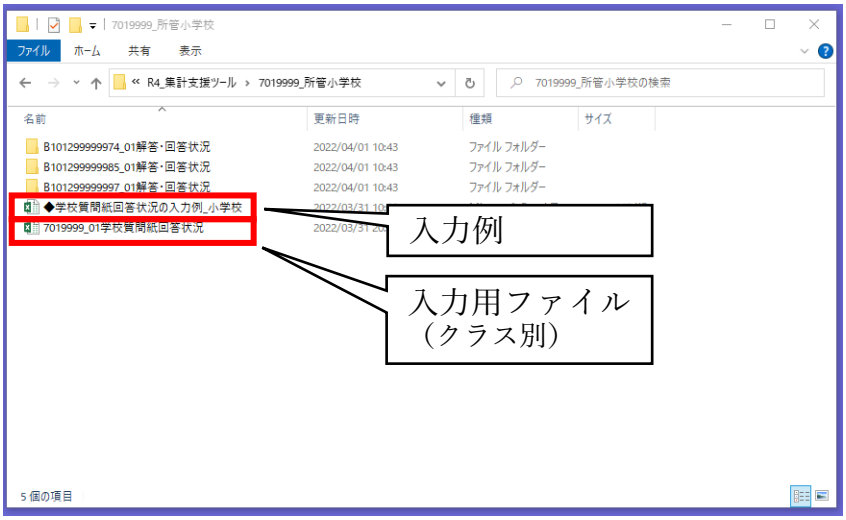
「06回答結果集計（学校質問紙＜表＞）_小（中）学校.xlsx」
「07回答結果集計（学校質問紙＜グラフ＞）_小（中）学校.xlsx」

が作成されます。学校質問紙回答状況を作成しない場合でも，その他の帳票は作成されます。

（１）入力例を確認する

【手順１】事前準備で作成されたフォルダの中に，学校質問紙回答状況の入力例があります。
この入力例を参考に，各学校の学校質問紙回答状況を入力してください。

※入力例と「7XXXXXX_01学校質問紙回答状況.xlsx」を所管学校に配付し，各学校にて自校の学校質問紙の回答状況を入力して設置者に提出してもらい，設置者が一つのファイルにまとめる方法もあります。



※入力する際には，「R4_集計支援ツール_小中教委統合版.xlsm」をいったん閉じても問題ありません。上書き保存すれば，次回から設置者コードと設置者名の入力を省くことができます。

（２）学校質問紙回答状況ファイルを作成する

入力は，以下の表に従って進めてください。

令和４年度全国学力・学習状況調査＜集計支援ツール版＞

回答状況　［学校質問紙］

令和市教育委員会

・以下のデータは，４月１９日から５月２０日までに調査を実施した学校の回答内容である。

※本校／分校は，入力不要。
※付記欄〔＊〕：教科に関する調査と児童質問紙調査のすべてを４月２０日以降５月２０日までに実施した学校を表す。
※無回答または選択肢以外の回答，複数回答されたものは空欄とする。
※質問番号（3）～（5），（C1_1），（C1_2）は，回答した実数を入力する。

学校ｺｰﾄﾞ	学校名	本校分校	付記欄	（1）	（2）	（3）	（4）	（5）	（6）	（7）
B101299999974	01当日実施小学校			2	1	5	1	12	1	2
B101299999985	02後日実施小学校		＊	1	1	2	1	5	1	2
B101299999997	03当日実施小学校			2	1	5	1	12	3	1
B101299999964	04当日実施小学校			2	2	4	2	12	2	2

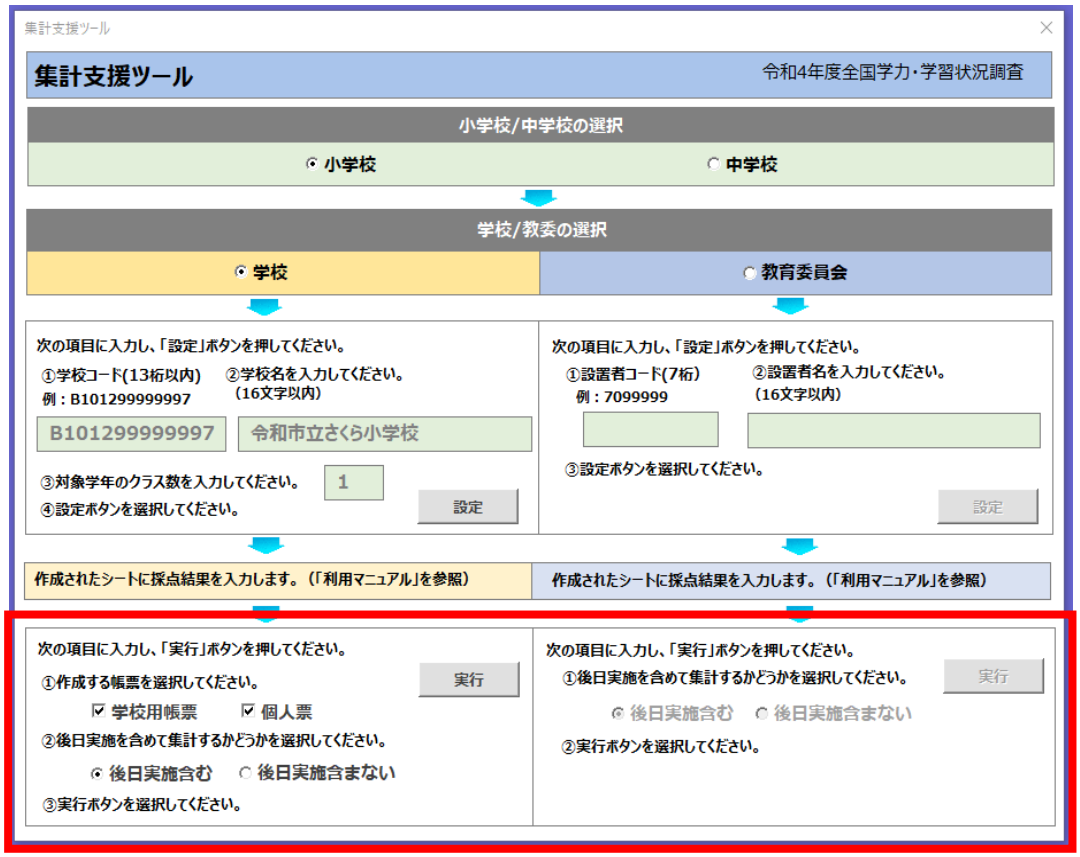
学校コード	学校を識別するコード ※学校コードの欄が空白になる前の行までが集計対象の行となります。（空白の行以降にデータがあっても集計対象となりません。） 空白の行を間に作らないようにしてください。
学校名	学校を識別する名称
本校／分校	本校か分校かを表示する欄 ※ここでは入力の必要はありません。
付記欄	実施状況 ※当日実施の場合は空欄 後日実施の場合は「＊」（全角）
回答選択肢番号	回答した選択肢番号 ※無回答または選択肢以外の回答，複数回答されたものは空欄。 ※質問番号（Ⅰ_1）と質問番号（Ⅰ_2）の両方とも「0」と回答した学校については，日数が０日のため，Ⅰ期間中の質問番号（Ⅱ_1）～質問番号（Ⅱ_13）の回答はすべて「5」と変換して入力してください。

入力を終えたら，内容を『上書き保存』し，ファイルを閉じてください。

手順３　実行

１. 集計支援ツールの起動

集計支援ツールを起動して下さい。
この手順では，実行メニューへ必要な項目を入力し，集計を実行します。
※解答・回答状況を入力したエクセルファイルが閉じられていることを確認してください。



２.集計支援ツールの実行

（１）作成する帳票の選択（※学校のみ）

「学校用帳票」と「個人票」で，作成したいものにチェックを入れてください。（同時に両方選択することも可能です。）
それぞれの選択時に作成される帳票は次の表の通りです。

〔学校〕

種別	作成帳票	作成されるファイル
小学校	学校用帳票	01調査結果概況_小学校.xlsx 02問題別調査結果_小学校.xlsx 03問題別（解答類型）調査結果_小学校.xlsx 04回答結果集計（児童質問紙＜表＞）_小学校.xlsx 05回答結果集計（児童質問紙＜グラフ＞）_小学校.xlsx
	個人票	個人票_国語_小学校.xlsx 個人票_算数_小学校.xlsx 個人票_理科_小学校.xlsx
中学校	学校用帳票	01調査結果概況_中学校.xlsx 02問題別調査結果_中学校.xlsx 03問題別（解答類型）調査結果_中学校.xlsx 04回答結果集計（生徒質問紙＜表＞）_中学校.xlsx 05回答結果集計（生徒質問紙＜グラフ＞）_中学校.xlsx
	個人票	個人票_国語_中学校.xlsx 個人票_数学_中学校.xlsx 個人票_理科_中学校.xlsx

※学校用帳票，個人票のいずれも選択していない場合，集計結果ファイルは作成されませんので，必ずいずれかを選択して下さい。

（２）後日実施を含めて集計するかの選択

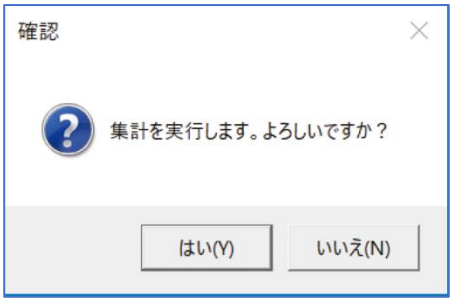
「後日実施を含む」または「後日実施を含まない」のいずれかにチェックを入れてください。

なお，個人票を作成する場合は，以下の通りとなります。

後日実施を含む	全児童（生徒）の個人票が作成されます。
後日実施を含まない	実施日当日の児童（生徒）のみの個人票が作成されます。

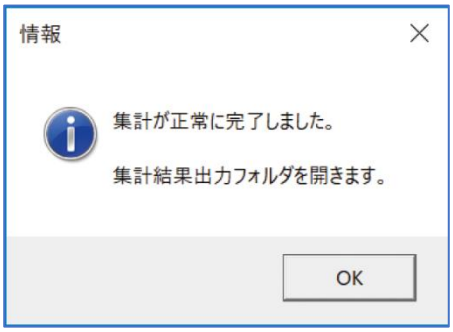
（３）実行

すべての選択が完了したら，『実行』ボタンを押してください。
集計・帳票作成が開始されます。
以下の画面が表示されたら，『はい』ボタンを押してください。



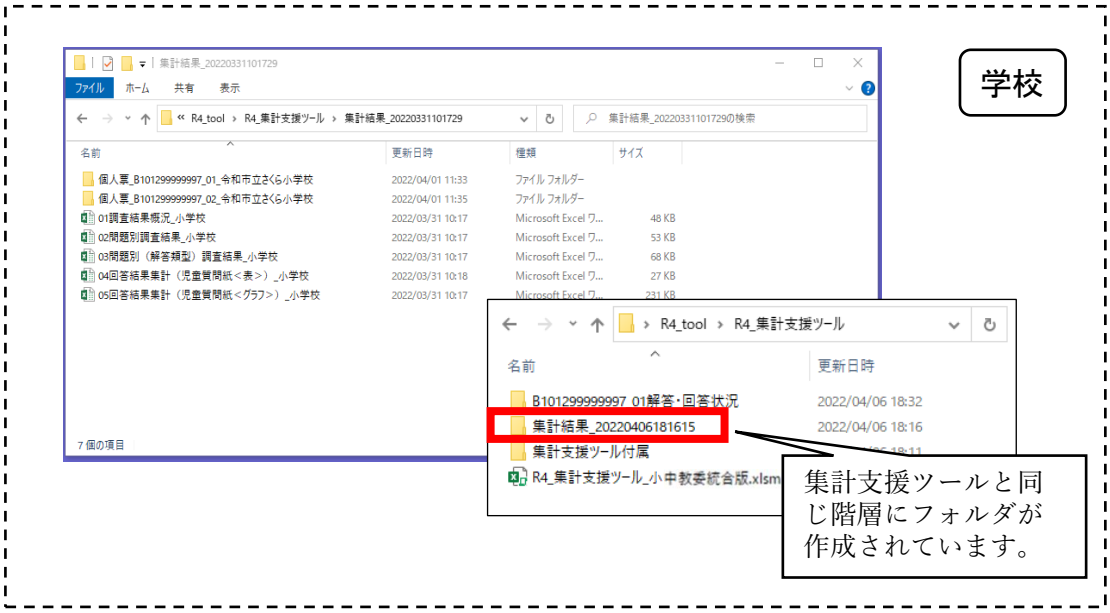
※【手順２】入力で集計支援ツールをいったん閉じた場合は，学校／設置者コード及び，学校名／設置者名を再度入力して下さい。
※『いいえ』を選択した場合は実行されません。
　実行する場合は，再度『実行』ボタンを押してください。

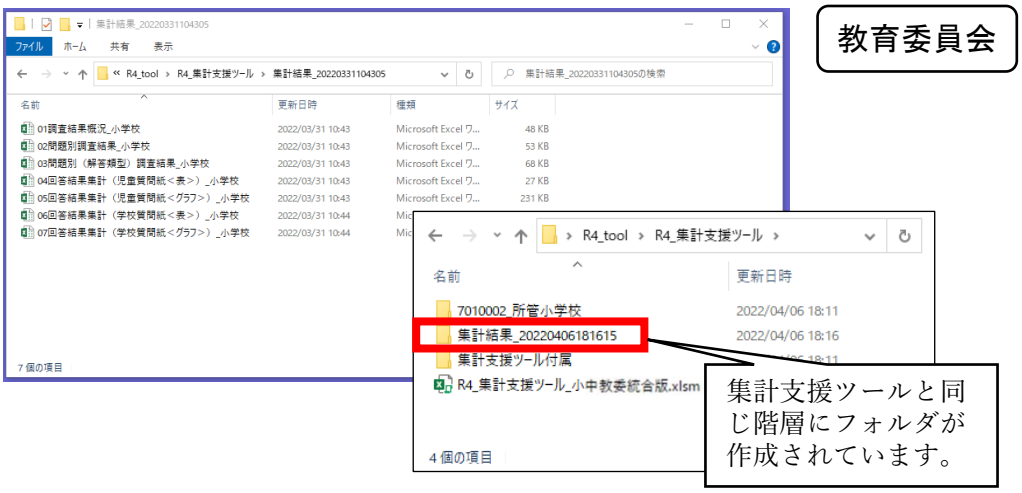
集計が正しく実行されたら，以下の画面が表示されます。



「セキュリティに影響を及ぼす可能性のある問題点が検知されました。」
という警告が表示された場合は，「はい」ボタンを押してください。

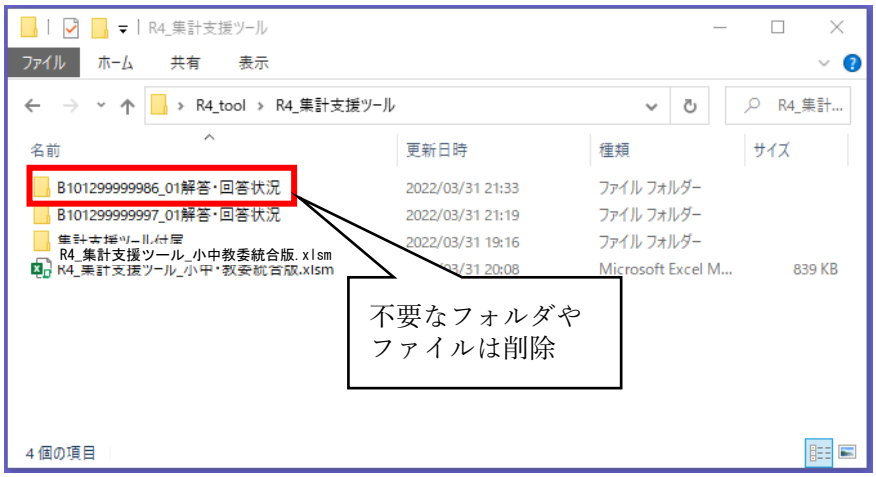
『ＯＫ』ボタンを押すと，集計結果のフォルダが表示されます。
作成された帳票を確認してください。





※【手順３】実行時の注意点

【手順１】事前準備の操作ミス等で，不要な解答・回答状況フォルダやファイルを作成した場合は，それらを削除した上で，【手順３】を実行してください。
削除せずに実行した場合は，不要なファイルやフォルダのデータも含めて集計されます。
誤って実行した場合は，不要なフォルダやファイルを削除してから，再度実行してください。

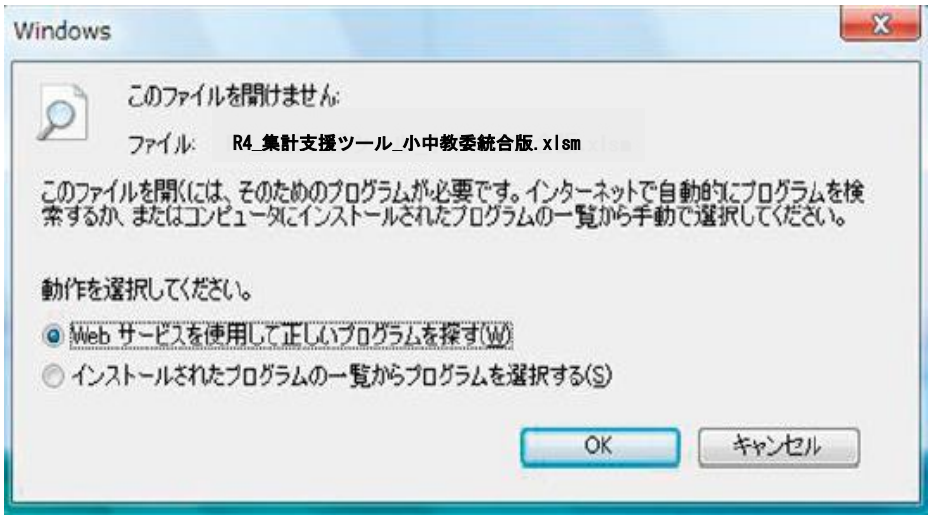


※教育委員会の場合は，「7019999_所管学校」フォルダを削除する。
（フォルダ名には当該の設置者番号が入ります。）

Ⅲ　Ｑ＆Ａ集

Ｑ１　集計支援ツールが起動しない

「R4_集計支援ツール_小中教委統合版.xlsm」をダブルクリックすると，次のような画面が表示され，集計支援ツールが起動しないがどうすればよいか？



Ａ１　Excel® がインストールされていません

Excel®がインストールされていません。Excel®をインストールしてください。

Ｑ２　チェックボックスや実行ボタンが反応しない

【手順３】実行のチェックボックスや，『実行』ボタンが反応しないがどうすればよいか？

Ａ２　セキュリティ設定が「高」になっていませんか？

セキュリティ設定が「高」になっていませんか？

マクロの設定において，

『警告を表示せずにすべてのマクロを無効にする(L)』
または，
『デジタル署名されたマクロを除き，すべてのマクロを無効にする(G)』
が選択されている場合に，この現象が発生します。

集計支援ツールは，マクロのセキュリティ設定が以下である必要があります。

「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」
または，
「すべてのマクロを有効にする（推奨しません。危険なコードが実行される可能性があります）」

※マクロのセキュリティの設定については，設定の変更の可否やその方法等について，当該コンピュータの管理者等に問い合わせてください。

Ｑ３　解答・回答状況ファイルを入力する際に，メッセージが表示され入力できない

解答・回答状況ファイルを入力する際に，以下のようなメッセージが表示され入力できないがどうすればよいか？

学年	組	個人番号	付記欄	正答数	１一		１二		１三		１四		２一（１）	
											正誤	解答類型	正誤	解答類型
6	1	10000001		6							○	4	×	99
6	1	10000002		13							○	4	○	1
6	1	10000003		11							○	4	○	1
6	1	10000004		13	×	99	○	3	○	3	○	4	○	1
6	1	10000005		12	○	1	○	3	○	3	○	4	○	1
6	1	10000006		10	×	99	○	3	×	2	○	4	○	1
6	1	10000007		10	×	99	○	3	○	3	○	4	○	1
6	1	10000008		9	×	2	○	3	－	0	○	4	○	1

Ａ３　入力された文字や数字が正しくありません

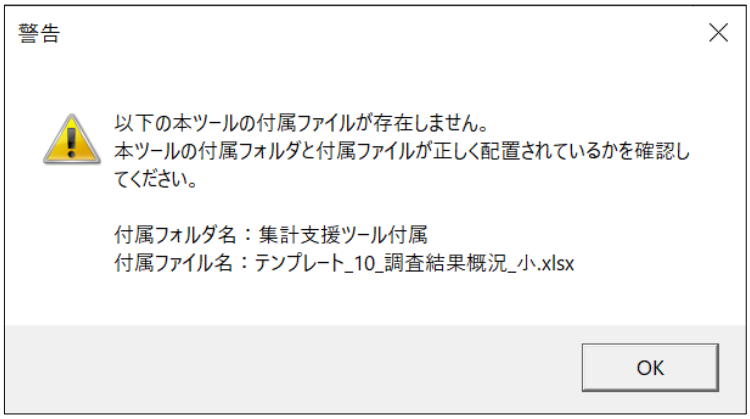
「付記欄」，「正答数」，「正誤」，「解答類型」および「質問紙の回答欄」に入力することができる値は，それぞれ決まっています。

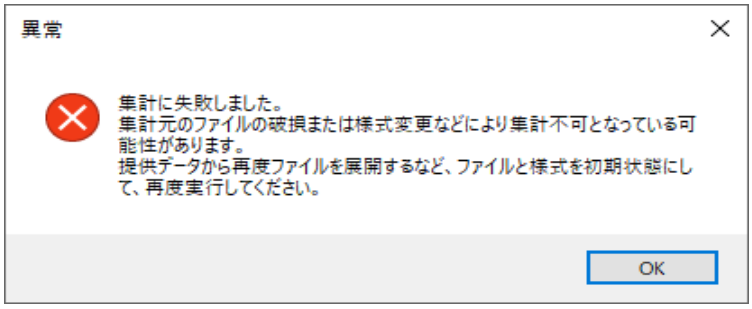
「付記欄」と「正誤」には入力規制をかけておりますので，プルダウンの中から選択して入力してください。これ以外のデータを入力するとQ3のエラーが出て，出力帳票の該当箇所は正しく集計されません。

「正答数」には関数が入っており，それぞれの質問の正答数をカウントしております。誤ってプルダウンにある〇以外の記号を入力すると正答としてカウントされませんのでご注意ください。「解答類型」および「質問紙の回答欄」には，存在しない解答類型番号や選択肢の番号，数字以外のデータを入力すると該当箇所は正しく集計されませんのでご注意ください。

Ｑ４　『実行』ボタンを選択すると，次の画面が表示される

【手順３】の『実行』ボタンをクリックしても，次のような画面が表示され，帳票が作成されないがどうすればよいか？





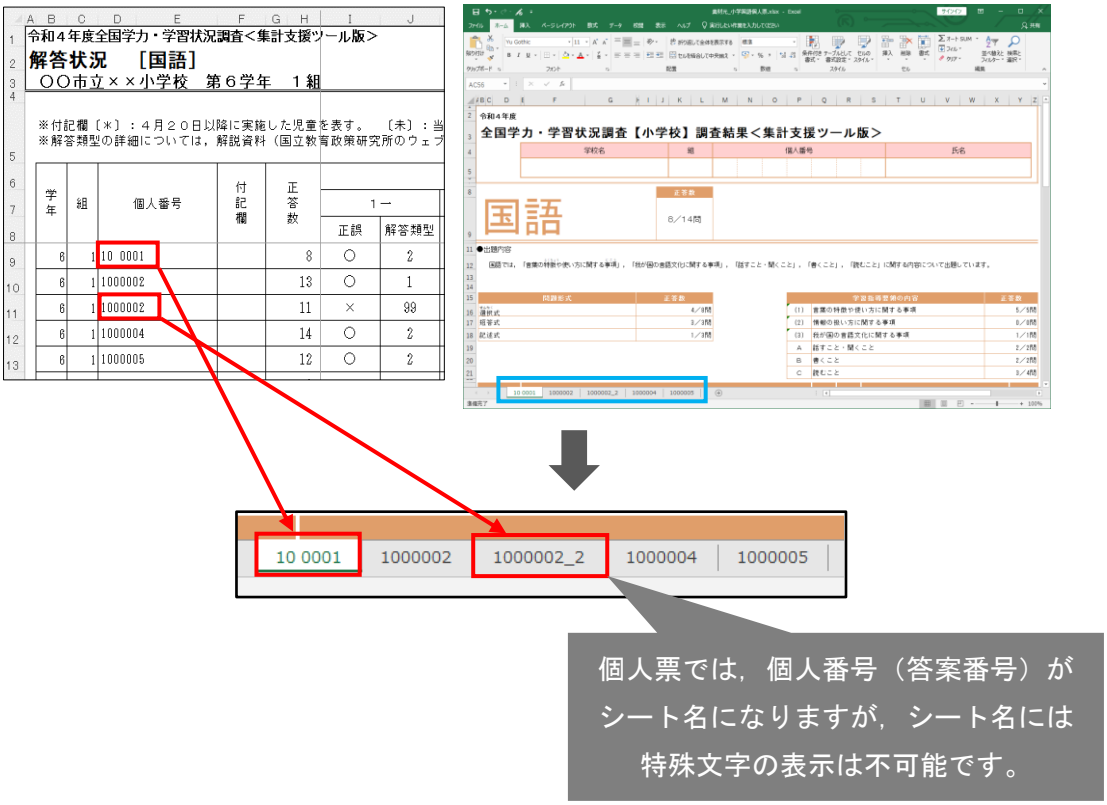
Ａ４　ファイルやフォルダの配置を確認してください

集計支援ツールが収録されたフォルダやファイルの配置，およびファイル名やシート名を変更すると，正しく動作しません。

R4_集計支援ツール_小中教委統合版.xlsm（実行ファイル）や，集計支援ツール付属フォルダ，および，入力用テンプレートのフォルダは，最初の状態から変更しないようにしてください。

Ｑ５　個人票のシート名が正しく表示されない

個人票を作成したところ，解答・回答状況ファイルの『個人番号（答案番号）』の欄に記入した値と，個人票のシート名が一致していないがどうすればよいか？



個人票では，個人番号（答案番号）がシート名になりますが，シート名には特殊文字の表示は不可能です。

Ａ５　特殊な記号や文字は，使用できません

個人票のシート名には，アポストロフィ(’)，コロン(:)，円記号(¥)，スラッシュ(/)，疑問符(?)，アスタリスク(*)，左角かっこ([)，右角かっこ(])は使用できません。『個人番号（答案番号）』の欄にこれらの文字が含まれてしまった場合は，正しく動作しません。

また，『個人番号（答案番号）』が重複している場合，シート名に「_連番」が追加されます。

なお，『個人番号（答案番号）』は７桁までの番号にしてください。８桁以上の番号を入力した場合，正しく表示されません。